



## 通信

HP 学校だより  
R7.5.8  
NO.5  
文責 伊藤美佳



### 幼保小の連携

5月2日（金）に3園（豊坂保育園、幸田あけぼの第二幼稚園、幸田みやこ認定子ども園）の先生方が1年生の子どもたちの様子を見に来てくださいました。なつかしい先生の顔を見ると、笑顔がはじけ、「〇〇先生！」と近寄っていく1年生の子どもたちを多く見ました。また、先生方も「△△さん、元気だった」と声を掛けてくださり、1年生の子どもたちにとっては、嬉しい時間となりました。

1年生となって一ヶ月。「学校」という小さな社会でのルールやマナーなどが少しずつ身に付きはじめている子どもたちです。また、連休明けからは運動会の練習も本格的になり、疲れも出てくる時期だからこそ、ご家庭でしっかり話を聞いていただき、次の日も元気に学校に来てがんばろうというエネルギーをチャージしていただければと思います。

7日（水）には、元気な子どもたちの声が戻ってきました。早速、2年生が1年生を連れて学校探検をしていました。お兄さん、お姉さんの顔になっている2年生に、成長を感じる時間となりました。

### 「トヨサカナス」の定植

7日（水）の朝から、ナスおじさん方が来てくださり、3年生と6年生がナスの定植を行いました。

「とよさかデイズ」でもお伝えしていますが、ナスおじさん方は4月27日（日）に土づくりと鉢への土入れをしてくださっています。それ以前にも、土をトラクターで耕したり、肥料や藁を土に混ぜ込んだりと、この日のための準備をしてくださっています。自分たちが知らないうちに、多くの準備をしてくださっていることで、ナスが定植できていることをご家庭でも伝えていただきたいと思います。目に見えている部分だけで判断するのではなく、見えないところも想像でき、人知れず支えてくださっている方々に感謝できる豊坂っ子に成長してくれることを期待します。ナスづくりや米作りを通して、地域のために活動してくださる素敵な人々と関わることでできる豊坂っ子は幸せだと感じます。「人が人を育てる」とはまさにこのことですね。



六年生は畑で、三年生は鉢でナスを育てます。たくさん収穫するために「どうする」

